

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料③

令和 8 年 7 月 29 日

保健福祉部子育て支援センター

担 当：長崎

連絡先：022-343-5528

3 世代で描く『はじめての 100 か月』成長の樹プロジェクトの開催

市では、子どもにやさしいまちづくり事業の一環として、妊娠期から 100 か月の期間にあるこどもたちが生涯にわたるウェルビーイングを高められるよう、心身の健やかな育ちを地域社会全体で支えるまちづくりを目的に、はじめての 100 か月の育ちビジョンの推進事業「3 世代で描く『はじめての 100 か月』成長の樹プロジェクト」を開催いたします。

この取組は、昨年度、こども家庭庁のモデル事業で実施した啓発事業を継続するもので、富谷市シルバー人材センターギャラリーなごみをはじめ、東北福祉大学関川ゼミの学生、地域で活動する子育てサロンの皆様のご協力をいただきながら、持ち寄った思い出の布を再利用した創作活動を通じて世代間交流を図るものです。2 回のワークショップで構成し、最後は参加者全員で大きなタペストリーを完成させ、後日ユートミヤへの展示を予定しております。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 1 回目： 8 月 30 日（日）10：00～12：00
 2 回目：10 月 17 日（土）10：00～12：00
2. 場 所 とみや子育て支援センター “とみここ”
 （住所：富谷市明石台七丁目 2 番地 1、電話：022-343-5528）
3. 主 催 富谷市
4. 内 容 1 回目 オンリーワンバッグを作ろう
 2 回目 「はじめての 100 か月」成長の樹タペストリー協同制作交流会
5. 参加者 妊婦及び小学 1 年生までの親子（20 組）、
 富谷市シルバー人材センターギャラリーなごみ、
 東北福祉大学関川ゼミ学生、地域子育てサロンの皆様
6. その他 詳細は別紙チラシのとおり

令和8年度

3世代で描く

【はじめての100か月】

成長の樹プロジェクト

【はじめての100か月】って？

妊娠期から小学校1年生頃までの
約8年間の大切な時期のことです。

このイベントは、
「はじめての100か月の育ちビジョン」
の普及啓発事業として
開催します。

“はじめての100か月の
育ちビジョン”について
詳しくはこちら



① ワークショップ1日目

オンリーワンバッグを作ろう！



小さくなって着られなくなった
こども服や、思い出の詰まった
布を使って、世界に一つだけの
オリジナルバッグを作ります。



日時 8月30日 日

10:00～12:00

持ち物 思い出のある布・こども服など
(バッグはこちらで用意します。)



② ワークショップ2日目

【はじめての100か月】 成長の樹タペストリー 協同制作交流会

みんなで持ち寄った布を使って、
大きな「成長の樹」のタペストリーを
制作します。

大学生がデザインした図案をもとに、
一枚の作品をみんなで完成させます。
完成したタペストリーは
ユートミヤに展示します。



日時 10月17日 土

10:00～12:00

地域みんなでこどもの育ちを応援！

ワークショップには、地域の皆さんや大学生が参加します！
制作のお手伝いをしたり、こどもたちと楽しい時間を過ごします♪

シルバー人材センター
の皆さん

地域の子育てサロン
の皆さん

大学生の皆さん



対象 小学1年生までの親子
妊娠中の方



定員 先着 20組

参加費 無料



会場 とみや子育て支援センター「とみここ」
(富谷市明石台七丁目2番地1)

申込み 8月17日(月)まで
QRコードからお申し込みください



問合せ先 とみや子育て支援センター とみここ ☎ 022-343-5528